

スマート&レジリエンス「際立ち」の新・分譲地ブランドを和歌山県で初展開 『ユナイテッドハイムパーク紀伊』販売開始

- セキスイハイムの新たな分譲地ブランド『ユナイテッドハイムパーク』の近畿エリア第二弾
- 「スマート&レジリエンス」が叶える、自然災害に強く家計にもやさしい安心・安全で快適な暮らし
- サステナブルなまちにふさわしい紀伊の歴史を受け継ぐ「まちなみデザイン」を採用

2023年7月20日

セキスイハイム近畿株式会社

セキスイハイム近畿株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：八木健次）は、『ユナイテッドハイムパーク紀伊』（和歌山県和歌山市北野字高田46番1、他18筆、当社販売区画数39区画）の販売を2023年7月22日（土）より開始します。

セキスイハイムグループでは、環境問題をはじめとした社会課題の解決や強固な経営基盤の構築を事業の成長力として位置づけ、「顧客価値」と「事業価値」の両立によるESG経営を推進しています。2021年の住宅事業開始50周年を機に取り組んでいる「戸建スマート&レジリエンスまちづくり」を新たにブランド化した「ユナイテッドハイムパーク」を2022年に立ち上げました。

その近畿エリア第二弾として、環境・快適・安心に資する高付加価値仕様を標準採用し、そのまち（地域）が持つ魅力を顕在化させた『ユナイテッドハイムパーク紀伊』を和歌山県内で初めて展開し、先進かつサステナブルなまちづくりを目指します。

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』の特長

1. セキスイハイムの新たな分譲地ブランド『ユナイテッドハイムパーク』の近畿エリア第二弾

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』は、セキスイハイムグループの新たな分譲地展開の近畿エリア第二弾です。「United（ユナイテッド：統合する）」という名称は、環境性能とレジリエンス性能の融合と、積水化学グループ総力による次世代スタンダード技術の融合の象徴を意味しており、当社「際立ち」のスマート&レジリエンスまちづくりを推進します。さらに、エリアの魅力や特色との融合にも取り組むことで地域に根差したまちづくりを目指します。

2. 「スマート&レジリエンス」が叶える、自然災害に強く家計にもやさしい安心・安全で快適な暮らし

戸建分譲地ならではの環境・快適・安心を実現する「スマート&レジリエンス」の際立ち技術を全ての区画の共通仕様としています。とりわけ、電力価格高騰や電力需給ひっ迫による停電リスクなどを踏まえ、ZEH区分の中でも最高ランクの『ZEH』^{※1}が標準仕様です。

- ①太陽光発電システム（以下PV）、蓄電池、HEMS搭載で全邸『ZEH』仕様^{※1}
- ②良質な室内環境を実現する換気・空調システムを標準搭載
- ③豪雨災害や停電時の在宅避難に備えるレジリエンスメニューを全邸で採用
- ④センサー機器を活用したホームセキュリティを全邸で採用

3. サステナブルなまちにふさわしい紀伊の歴史を受け継ぐ「まちなみデザイン」を採用

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』は、和歌山県と大阪府との府県境に隣接し大阪方面へのアクセスがしやすい紀北エリアに位置します。周辺には、紀淡海峡・友が島や世界文化遺産「熊野古道」など、今も歴史が息づいています。この歴史的価値をまちの魅力として取り入れるため、「まちなみデザインガイドライン」を策定。熊野古道をモチーフとした「乱形石貼り」、県内の歴史的建造物に多く使われる「煉瓦」を庭やアプローチのデザインに採用。まちをトータルでプランニングすることで、紀伊の歴史を感じながら統一感のある美しいまちなみを目指します。

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』の特長

1. セキスイハイムの新たな分譲地ブランド「ユナイテッドハイムパーク」の近畿エリア第二弾

セキスイハイムグループでは、2021年のセキスイハイム誕生50周年を機に、激甚化する自然災害や増大する空き家など社会的課題解決への貢献を拡大する「全国一斉まちづくりプロジェクト」を推進しています。本プロジェクトの特長である、積水化学グループの強みを生かした環境・防災対応の共通化と様々な地域課題へ対応する“まちづくりの仕組み”は、2022年度グッドデザイン賞を受賞。2022年10月に、本プロジェクトで培った環境・快適・安心に資する高付加価値仕様を標準採用とした新たな分譲地ブランド「ユナイテッドハイムパーク」を立ち上げました。

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』は、セキスイハイムグループの新たな分譲地ブランドの近畿エリア第二弾として、和歌山県で初めて販売を開始する当社販売区画数39区画に及ぶ大規模まちづくり開発です。

■ユナイテッドハイムパークについて

ブランド名称「ユナイテッドハイムパーク」のUnited（ユナイテッド：統合する）は、環境性能とレジリエンス性能を融合し、積水化学グループ総力による次世代スタンダード技術融合の象徴を意味しています。また、その街ならではの魅力や特色とまちづくりの融合を積極的に図り、ソフト面での満足度向上にも取り組んでいます。



2. 「スマート&レジリエンス」が叶える、自然災害に強く家計にもやさしい安心・安全で快適な暮らし

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』は、環境へのやさしさや先進技術により便利な暮らしを実現する「スマート」と、日常はもとより災害など非常時への対応や将来の安心を提供する「レジリエンス」を兼ね備えています。ポイントは以下の4つです。

①3点セット(PV、蓄電池、HEMS)搭載で全邸最高ランク『ZEH』仕様※1

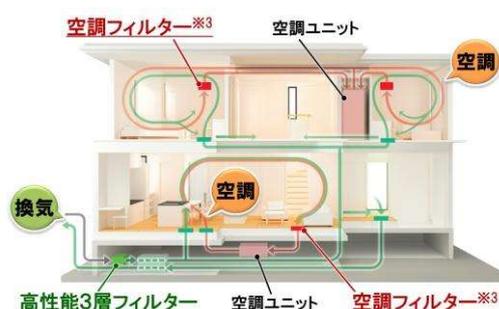
快適な室内環境の確保やカーボンニュートラル社会への貢献を目指し、全邸を『ZEH』仕様※1とします。高い品質管理のもと工場生産される高気密・高断熱の躯体性能をベースに、PV(4kW以上推奨)、蓄電池(4kWh以上※2)、HEMS「スマートハイムナビ」の3点セットを全邸で採用。可能な限り自然エネルギーを活用し、電力価格高騰リスクにも対応するグリーンな暮らしを実現します。



3点セット(PV、蓄電池、HEMS)を全邸搭載

②良質な室内環境を実現する換気・空調システムを標準搭載

ニューノーマルにおいて重要視されている在宅時の快適性や空気環境への配慮のため、換気・空調・粉塵浄化の3つの機能を有する第一種換気・全室空調システム「快適エアリーT-SAS(ティーサス)」を標準搭載。換気システムの高性能3層フィルターや抗ウイルス対応※3の空調フィルターで良質な室内環境を確保します。



良質な室内環境を実現する「快適エアリーT-SAS」

③豪雨災害や在宅避難に備えるレジリエンスメニューを全邸で採用

近年、甚大な被害をもたらす集中豪雨や大規模地震による災害が懸念されています。50周年まちづくりプロジェクトでの成約者アンケートにおいても、70%超^{*4}が「自然災害に対する土地の安心感」を重要視しています。

このような災害に備えるまちを実現するために、雨水を地中に浸透させる「コンパクト雨水浸透マス+有孔管」を採用。下水管への雨水排水量を抑制することで、地域の内水氾濫による浸水被害の抑制を図ります。

また、停電時でも電気が使える蓄電池^{*5}を標準採用。断水時でも数日分の飲料水を確保できる「飲料水貯留システム^{*6}」の設置も選択可能です。ライフラインを維持することで、災害時の在宅避難^{*7}を可能にします。



台風・豪雨による浸水被害から街を守る
コンパクト雨水浸透マス+有孔管

④センサー機器を活用したホームセキュリティを全邸で採用

自然災害時の安心だけでなく日常の安心も確保するため、ホームセキュリティ「Secual (セキュアル) ^{*8}」を全邸に設置します。壁に設置して周辺の人動きを検知する人感センサーと、窓やドアに設置して振動や開閉等を検知する開閉センサーを採用。異常時にはゲートウェイ機器と連携して警報ブザーを鳴らすとともに、スマートフォンアプリへの通知^{*9}も行うため、速やかに異常を知ることができます。まち全体で防犯意識を向上させることで、安心して永く暮らせるまちづくりをサポートします。



防犯・家族の見守り機能
Secual(セキュアル)

3. サステナブルなまちにふさわしい紀伊の歴史を受け継ぐ「まちなみデザイン」を採用

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』は和歌山県和歌山市に位置し、JR 阪和線「紀伊」駅から徒歩約 7～9 分。大阪方面へのアクセスがしやすく、JR 阪和線「紀伊」駅より大阪「天王寺駅」へは約 54 分 (JR 阪和線快速)、和歌山駅へは約 10 分 (JR 阪和線快速) と、主要都市部まで通勤・通学圏内にあります。

また、周辺には「和歌山城」や「高野山」、紀淡海峡には「友が島」、紀南方面には世界文化遺産「熊野古道」が存在しており、豊かな自然環境のなかで紀伊半島の歴史が今なお息づいています。

このようなエリアの魅力をまちづくりに活かすため、「まちなみデザインガイドライン」を策定。紀伊の歴史を次世代につなぐサステナブルなまちのイメージをデザインします。具体的なポイントは以下の 2 つです。

①世界文化遺産「熊野古道」に使われる“乱形石貼り”のモチーフを採用^{*10}

「乱形石貼り」とは、大小さまざまな大きさに割った乱形石を隙間なく並べるデザインのこと。その特徴は自然由来の濃淡のある石材を組み合わせることで人工物では表現しにくい豊かな表情や美しさを引き出します。熊野古道にも使われているモチーフをアプローチに採用することで日常の暮らし中に紀伊の歴史を感じられます。

②和歌山の歴史的建造物に多く使われている“煉瓦”を採用※10

和歌山県内には、「友が島」や「元紀陽織布社宅」を代表とする「煉瓦」による歴史的建造物が多く残っています。「煉瓦」は耐久性に優れ、独自の風合いが魅力的で、和歌山の風土や培ってきた礎を感じさせます。『ユナイテッドハイムパーク紀伊』では、「煉瓦」を庭やアプローチに取り入れ、経年による趣の変化を楽しむまちづくりを目指します。



『ユナイテッドハイムパーク紀伊』に採用する「まちなみデザイン」のモチーフ※10

加えて、このような美しく統一されたまちなみを維持するために「60年・長期サポートシステム」により建物の定期診断※11を60年間無償で実施するほか、日々の困りごとやリフォーム、住み替え、高齢期の相談まで、末永く快適に暮らせるアドバイスやサポートをセキスイハイムグループ全体で実施し、多世代にわたって価値が続くサステナブルなまちを実現します。



『ユナイテッドハイムパーク紀伊』のまちなみイメージ※10

『ユナイテッドハイムパーク紀伊』の物件概要

所在地：和歌山県和歌山市北野字高田 46 番 1、他 18 筆
交通：JR 阪和線「紀伊」駅 徒歩 7～9 分（520～720m）
開発面積：9,074.85 m²
地目：宅地
用途地域：第一種中高層住居専用地域
建ぺい率・容積率：60%・200%
事業主・売り主：セキスイハイム近畿株式会社
設備等の概要：上水道：公共水道、下水道：汚水・雑排水（個別合併浄化槽）、
雨水：側溝、電気：関西電力
道路：幅員 6.0m（アスファルト舗装）
造成完了年月日：2023 年 5 月 2 日
総区画数：42 区画（うち当社販売区画数 39 区画）
販売区画面積：118.25 m²～220.60 m²
販売価格：未定



『ユナイテッドハイムパーク紀伊』のアクセス

- ※1: ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の区分の中でも、Nearly ZEH、ZEH Oriented を含まない最高ランクの『ZEH』(かぎカッコ付き ZEH)。
- ※2: カタログ値であり、実際に使用できる容量は異なります。
- ※3: フィルターに付着したウイルスに対する抑制機能について JIS 規格 (JIS L 1922:2016(ISO18184)) に基づき実証しています。ただし、すべてのウイルスに効果があるわけではありません。疾病の治療や改善、予防を目的とするものでもありません。また、フィルターを通過する空気に対する抗ウイルス機能については確認していません。
- ※4: 50 周年まちづくりプロジェクトの入居者を対象としたアンケート結果より。(N=46、2022 年 9 月時点)
- ※5: 停電時に利用できる電力、家電機器は限られます。利用できる時間は実際に利用する家電機器、天候等による発電状況により異なります。また、事前に計画したコンセント・スイッチでのみ電力が使用可能です。
- ※6: オプション設備。事前に計画した給水器具からのみ取水可能です。4 日以上水を使用しなかった場合には、貯留水の水质が低下している恐れがありますので、システムが設置された水栓の使用を再開する際には、最初の 70 リットルを飲用以外にご使用いただく必要があります。最初の 70 リットルを飲料水とする場合には、煮沸が必要です。
- ※7: すべての災害時において「在宅避難」を推奨しているものではありません。
- ※8: 株式会社 Secual (セキューアル) が提供するスマートホームセキュリティ。Secual は、株式会社 Secual の登録商標です。
- ※9: Wi-Fi 環境と専用アプリへの登録が必要です。対応 OS には制限があります。
- ※10: イメージ写真につき、色調、納まり等実際とは異なります。仕様など変更になる場合があります。車は取引対象に含まれません。
- ※11: 「定期診断」とはセクスイハイムグループからご案内を行い、お客様のお申し込みにより建物や設備の診断をするシステムです。保証対象以外のメンテナンス工事は有償です。また、実際の診断時期は前後することがあります。

参考 [セクスイハイム近畿株式会社 会社概要]

- ◎設 立: 1973 年 8 月
- ◎資 本 金: 4 億円 (積水化学工業株式会社 100% 出資)
- ◎代 表 者: 代表取締役社長 八木健次
- ◎売 上 高: 547 億円 (2022 年度)
- ◎従 業 員 数: 694 名 (2023 年 4 月時点)
- ◎事 業 内 容: ユニット住宅「セクスイハイム」「ツーユーホーム」の販売・設計・生産・施工、
集合住宅・複合住宅の企画・設計・施工、アフターメンテナンス、不動産 (土地・建物) 販売
- ◎事 業 所: 本社 (大阪市淀川区)、京滋支店、滋賀北支店、奈良支店、大阪支店、
神戸支店、和歌山支店、北近畿支店、特建営業部
- ◎グループ会社: セクスイファミエス近畿株式会社、近畿セクスイハイム施工株式会社
- ◎本 社 所 在 地: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-1 新大阪ブリックビル 11 階

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

セクスイハイム近畿株式会社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-1 新大阪ブリックビル 11 階

■本社 まちづくり事業推進課 川北 TEL: 06-6394-8161

■本社 営業統括課 竹原 TEL: 06-6394-8161

■お問い合わせ時間 10:00~18:00 ■定休日 毎週 水曜日および日曜日